

平成 28 年 12 月 9 日

各位

三洋貿易株式会社
代表取締役社長 増本 正明

取締役会の実効性に関する自己評価結果

当社は下記の通り取締役会の実効性評価のためのアンケート調査を実施し致しましたのでその分析結果の概要につきお知らせ致します。

1. アンケートの実施要領

対象者：取締役 8 名（内社外取締役 3 名（内監査等委員 2 名含む））

方式：記名式アンケート

各設問に対する選択及び自由記述

実施期間：2016 年 11 月 16 日～30 日

アンケート項目：①取締役会の構成

②取締役会の運営

③経営全般に関する実効性

2. 分析・評価の結果

①取締役会の構成

当社取締役会の構成・人数は概ね適切であり、経営上の重要な意思決定および業務執行の監督を適性に行うための体制は整っている事を確認致しました。

②取締役会の運営

取締役会の上程議案の数、取締役会資料の内容、議長の議事進行、事務局の運営などは概ね適切に行われており、取締役会では社外取締役（監査等委員を含む）も含めてオープンで忌憚のない意見交換が行われていることが確認されました。

③経営全般に関する実効性

取締役間の意思の疎通、内部監査室との連携などに問題はなく、IR や情報管理も適切に行われている事が確認されました。

以上の事から、当社取締役会の実効性は概ね確保されているとの結論に至りました。

3.今後の対応

上記分析・評価の結果、当社取締役会の実効性につきましては特段の問題はないとの認識ではありますが、より実効性の高い取締役会とするため、アンケートで聴取しました意見なども踏まえ、以下につきまして検討して参ります。

- *取締役がその役割・責務を遂行する上で必要な知識・情報提供の機会の充実。
- *取締役会資料の提出時期の早期化。
- *重要案件については担当者による事前説明の機会を設ける事。

以上